

『明治維新 150年』

2018年は明治維新から150年にあたります。
NHKの大河ドラマにもよく取り上げられるドラマチックな時代です。
日本近代化の幕開けの時代について、知識を深めて みませんか？

多摩市立図書館

明治維新について調べてみましょう

明治維新に関する資料・情報の探し方を紹介します。

1. キーワードを考える（情報探索のポイントです）

明治維新とは、19世紀後半、幕藩体制が崩壊し、近代天皇制国家が創られ、日本資本主義形成の起点となった政治的、経済的、社会的、文化的な一大変革の過程のことです。どのようなキーワードが頭に浮かびますか。資料・情報への手がかりとなります。歴史的事件名、政策名、当時活躍した人名、団体名など、様々なキーワードが検索の対象です。

例：明治維新、維新、黒船、新選組、ペリー、開国、吉田松陰、坂本竜馬、討幕運動、大久保利通、西郷隆盛、木戸孝允、高杉晋作、勝海舟、奇兵隊、海援隊、大政奉還、王政復古、五箇条のご誓文、廃藩置県、西南戦争、殖産興業、富国強兵など

2. 参考図書を使って調べる

（ ）は請求記号

基本的な情報が知りたいときは、辞典(事典)などの参考資料を使って調べてみましょう。索引を使うと便利です。幕末、明治時代だけに特化した事典があります。

『明治時代史大辞典 全4巻』 吉川弘文館 2011～13(R 210.6)

『幕末維新史事典』 新人物往来社 1983 (R 210.61)

『日本近現代史辞典』 東洋経済新報社 1978 (R 210.6)

『日本近現代史研究事典』 東京堂出版 1999 (R 210.6)

『新選組大事典』 新人物往来社 1994 (R 210.58)

『新選組大人名事典 上下』 新人物往来社 2001 (R 210.58)

『幕末維新全殉難者名鑑 全4巻』 新人物往来社 1986 (R 281)

※参考図書(請求記号にRがついている本)は貸出できないものもあります。



～明治維新の研究書～

『幕藩権力と明治維新(明治維新史研究 1)』 明治維新史学会 吉川弘文館 1992(210.61)

『明治維新と歴史意識(明治維新史研究 7)』 明治維新史学会 吉川弘文館 2005(210.61)

『明治維新史研究』 羽仁五郎 岩波書店 1978(210.61)

『明治維新史研究講座 6 明治維新史資料・文献目録・明治維新史研究講座総索引』 歴史学研究会 平凡社 1962(210.61)



～子どもたちのための明治維新の本～

『おはなし明治維新史 全5巻』 岩崎書店 1977(21)

『子どもに伝える明治維新史 全5巻』 岩崎書店 1991(21)

『明治維新がわかる事典』 深光富士男 PHP研究所 2010(21)

『調べ学習日本の歴史 7 明治維新の研究』 ポプラ社 2000(21)

『明治維新』(岩波ジュニア新書) 田中彰 岩波書店 2000(Y210.61)

インターネットで調べる

★国立公文書館「アジア歴史資料センター」 <https://www.jacar.go.jp>
アジア歴史資料センターは、インターネットを通じて、国の機関が保管するアジア歴史資料を、パソコン画面上で提供する電子資料センターです。

★幕末維新ミュージアム「霊山歴史館」 <http://www.ryozen-museum.or.jp/>
霊山歴史館は、京都にある幕末・明治維新期の歴史を研究する専門博物館です。この時代に活躍した志士、大名、天皇、公家のほか文人、画家などの各種資料・文献などを収集、調査、研究し、公開展示を行っています。坂本龍馬など倒幕派志士の遺品とともに、新選組など幕府側に関する資料も数多くあり、倒幕・佐幕両派がともに活躍したこの地で幕末維新史を双方の視点から見るができます。

★鹿児島市 維新ふるさと館 <http://ishinfurusatokan.info/>
幕末の薩摩や日本の様子と明治維新を支えた英雄たちの姿を展示、映像、ゲームなどの演出で分かりやすく紹介。幕末、明治維新が楽しく学べる博物館です。

★山口県には、「山口県立山口博物館」、「毛利博物館」、「下関市立歴史博物館」、「萩博物館」などがあります。各ホームページをご覧ください。

(インターネット最終アクセス:2017年12月25日)

多摩市立図書館 電話 042-373-7955

ホームページアドレス <http://www.library.tama.tokyo.jp/>

携帯電話サイトアドレス <http://www.library.tama.tokyo.jp/i/>

3. 図書を探す

①まず、本のタイトルで検索してみましょう。1ページのキーワードで検索すると、書名にその言葉が入っている本を探することができます。ただし、書名だけではそのキーワードに関する本をすべて探すことはできませんので、以下の方法を試してください。

②図書館の本は分野ごとに分類され、請求記号(分類番号)順に並んでいます。請求記号とは、本の背表紙に貼られた分類ラベルのことです。明治維新の本は歴史の分野に分類されているものが多く、まず、次の請求記号から書架を探したり、検索してみましょう。

210.58 (幕末の歴史) 210.59 (幕末の対外関係) 210.61 (明治維新史) など

③明治維新时期の人物に関連する本は次の請求記号から探すことができます。

(例) 281㍿ (坂本龍馬の伝記)・・・日本人の伝記の分類番号は「281」で、坂本龍馬なら名字の頭文字の「サ」を図書記号として付けています。

④その他本には件名という「本の内容を表したキーワード」が付けられているものが多く、言葉(人名、団体名、事件名、歴史的事項など)から探すことができます。

検索するときは、左の検索語欄を「件名」として、例えば坂本竜馬なら、「坂本竜馬」または「さかもとりょうま」と文字を入れて検索してください。タイトルに「坂本竜馬」が入っていない本や伝記以外の「坂本竜馬」を主人公にした小説なども調べることができます。

▽多摩市立図書館の蔵書を調べる

<http://www.library.tama.tokyo.jp/>

利用者端末(OPAC)や図書館ホームページで検索することができます。

▽他の図書館の蔵書を調べる

★東京都立図書館(統合検索) <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

都内の公立図書館の所蔵状況を一度に検索できます。

★国立国会図書館サーチ <http://iss.ndl.go.jp/>

都道府県立図書館、政令指定都市の市立図書館の蔵書も検索できます。

★CiNii books(Articles) <http://ci.nii.ac.jp/books/>

論文だけでなく全国の大学図書館の蔵書も検索できます。

※詳細は図書館のホームページまたは職員にお尋ねください。

こんな資料があります(多摩市立図書館で借りられます)

～明治維新に関する基本的な図書の紹介～

()は請求記号

『明治維新』遠山茂樹 岩波書店 1972(210.61)
『明治維新史』坂田吉雄 未来社 1960(210.61)
『日本近代の歴史1 維新と開化』吉川弘文館 2016(210.6)
『明治維新と現代』遠山茂樹 岩波書店 1978(210.61)
『日本近代国家の形成』原口清 岩波書店 1986(210.6)
『日本近世の歴史6 明治維新』吉川弘文館 2012(210.5)
『黒船前後の世界』加藤祐三 岩波書店 1985(210.59)
『日本近代思想の形成』横手通有 岩波書店 1974(121)
『明治維新研究史論』下山三郎 御茶の水書房 1976(210.61)
『近世日本と東アジア』荒野泰典 東京大学出版会 1988(210.5)
『日本の歴史 24 明治維新』田中彰 小学館 1976(210.08)
『明治維新観の研究』田中彰 北海道大学図書刊行会 1987(210.61)
『幕末維新変革史 上下』宮地正人 岩波書店 2012(210.58)
『明治維新の基礎構造-日本資本主義の起点-』中村哲 未来社 1968(210.61)
『日本政治思想史研究』丸山真男 東京大学出版会 1973(311.21)
『明治国家形成期の外政と内政』永井秀夫 北大図書刊行会 1990(210.6)
『世界市場と幕末開港』石井寛治・関口尚志編 東京大学出版会 1982



～明治維新を小説で読む～ ()は請求記号

『竜馬がゆく 全5巻』司馬遼太郎 文芸春秋 1988(F1シハ)
『西郷隆盛』池波正太郎 新人物往来社 1990(F1イ)
『徳川慶喜』加野厚志 東洋経済新報社 1997(F1カノ)
『永塊大久保利通』秋山香乃 河出書房新社 2011(F1アキ)
『初代総理伊藤博文 上下』豊田穰 講談社 1987(F1トヨ)
『龍馬奔る 全2巻』山本一力 角川春樹事務所 2011-15(F1リョウマ)
『春風伝』葉室麟 新潮社 2013(F1ハム)...高杉晋作の小説
『山形狂介』青木孝 中央公論社 1973(F1アオ)...山形有朋の小説
『岩倉具視一言葉の皮を剥きながら』永井路子 文芸春秋 2008(F1ナカ)
『虎狼は空にー小説新選組ー上下』津本陽 文芸春秋 1985(F1ツモ)
『世に棲む日々 全3巻』司馬遼太郎 文芸春秋 1980(F1シハ)...吉田松陰の小説



※その他、幕末、明治維新时期の小説はたくさんあると思います。検索の際は「件名」に人名など、「NDC」に「913.6(小説の分類番号)」を入力してください。